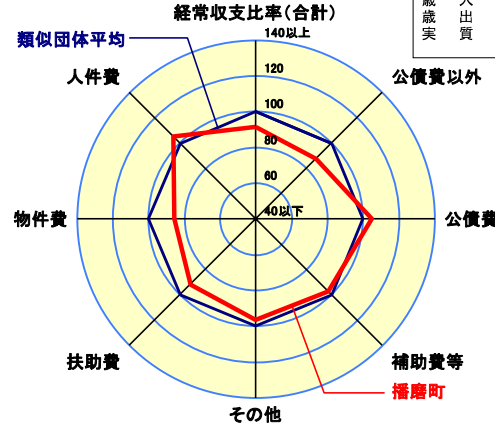


歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

経常収支比率の分析

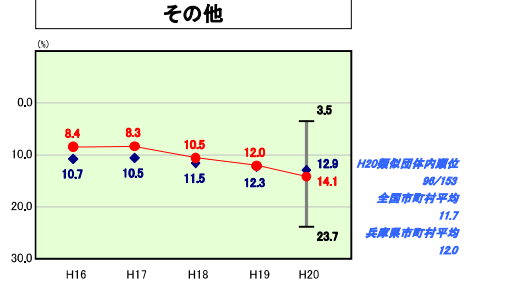
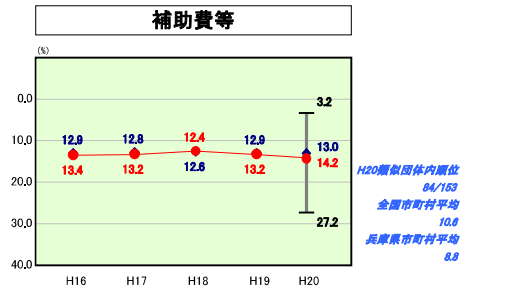
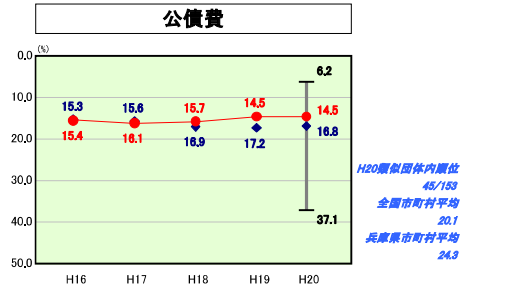
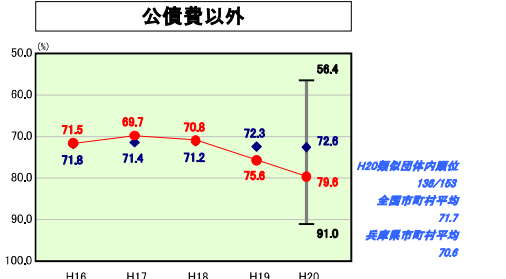
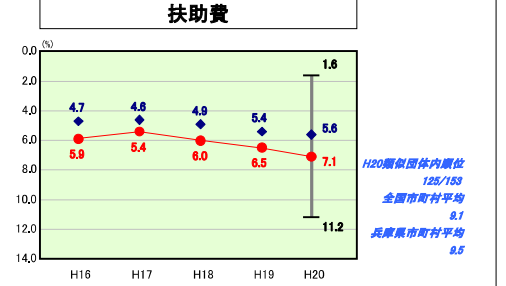
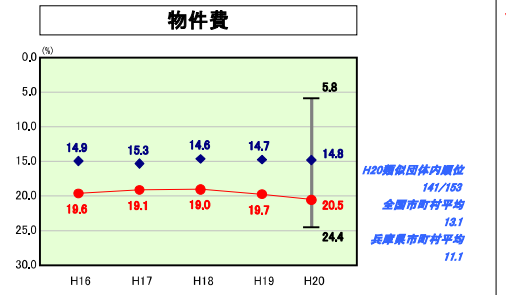
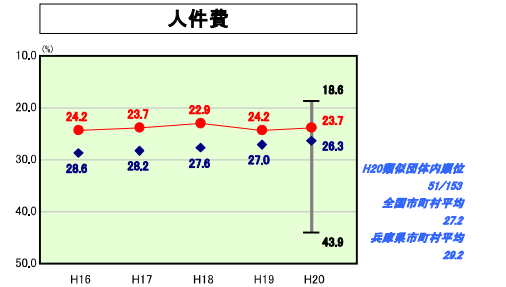
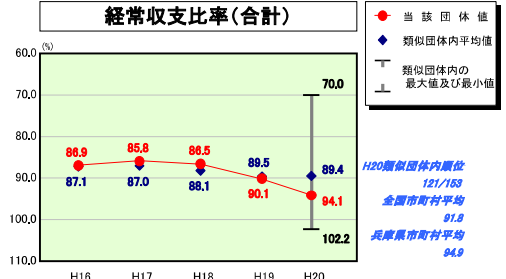
人口	33,879人(H21,3,31現在)
面積	9,09 km ²
標準財政規模	6,460,782千円
歳入総額	9,283,438千円
歳出総額	8,312,154千円
実質収支	872,932千円



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

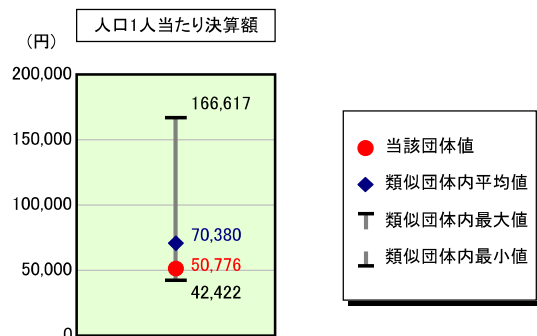
- 人件費
類似団体平均と比較すると人件費に係る経常収支比率は低くなっているが、これはし尿処理業務や粗大ごみ処理業務及び常備消防業務を一部事務組合や事務委託において実施していることや、退職者の補充を抑制していることなどが挙げられる。今後も定員管理の適正化を進めながら、人件費の適正な水準を保つ。
- 物件費
物件費に係る経常収支比率が昨年度と比較して0.8ポイント高くなっているのは、従来からの常備消防業務の事務委託に係る経費をはじめ、ほとんどの公共施設の管理運営業務を指定管理者制度に移行したことにより、これまで人件費等で措置されていた経費が、委託料(物件費)に代わり、これにより物件費の占める割合が引き上げられる結果となっている。今後は競争に伴う管理運営経費のコスト削減を図っていく。
- 扶助費
扶助費に係る経常収支比率が類似団体平均を上回っている状況で、児童・高齢者・障がい者福祉などの各種サービスや援助のための経費については、少子高齢化の進行に伴い、その対策経費として年々増加する傾向がある。このような状況下、行政改革集中改革プランの取組を進め、町独自の給付などを受益と負担の関係から見直し、町単独事業の抑制等を図ることで、経費の削減に努める。
- 公債費
昭和50年代の人口急増に伴う教育施設等の整備のために集中的に発行した地方債の償還もほぼ終了し、町債残高も減少傾向にある中で、公債費に係る経常収支比率は類似団体平均を2.3ポイント下回っている。都市基盤整備も一段落した状況の中で、今後も残高は減少傾向を見込むが、社会情勢の変化による新たな行政需要に対する借入については、中長期的収支見込等を考慮しながら、精査を行うなどにより、適正な財政運営に努める。



歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

兵庫県 播磨町

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



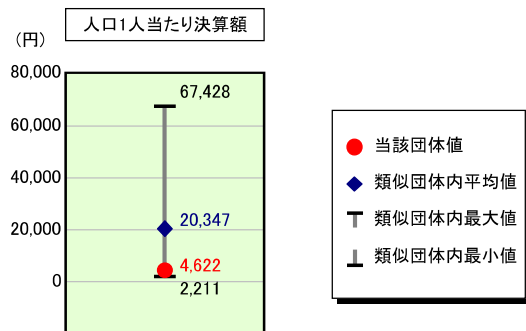
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	1,591,949	46,989	60,148	▲ 21.9
賃金(物件費)	125,129	3,693	4,385	▲ 15.8
一部事務組合負担金(補助費等)	45,629	1,347	7,506	▲ 82.1
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	8,143	240	133	80.5
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	66,299	1,957	3,108	▲ 37.0
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	22,734	671	1,188	▲ 43.5
▲退職金	▲ 139,628	▲ 4,121	▲ 6,086	▲ 32.3
合計	1,720,255	50,776	70,380	▲ 27.9

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	4.60	6.73	▲ 2.13
ラスパイレース指数	96.8	96.1	0.7

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

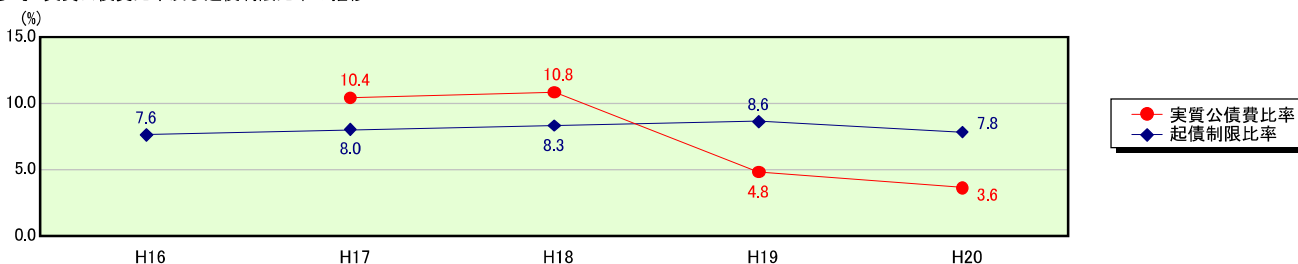


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	488,955	14,432	32,176	▲ 55.1
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	11	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	510,208	15,060	10,000	50.6
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は 負担金に充当する一般財源等額	39,618	1,169	4,047	▲ 71.1
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する 一般財源等額	602	18	1,507	▲ 98.8
一時借入金利息 (同一団体における会計間の現金運用に係る利息は除く)	-	-	11	-
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 882,781	▲ 26,057	▲ 27,406	▲ 4.9
合計	156,602	4,622	20,347	▲ 77.3

平成21年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体については、「-」としている(以下の項目について同じ。)

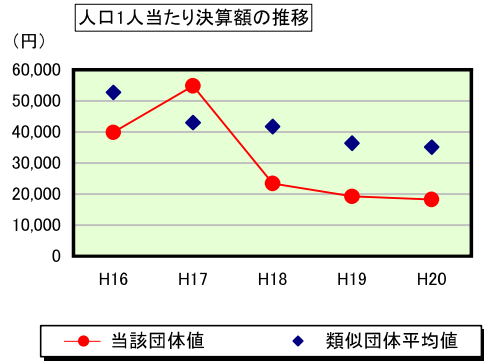
※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

兵庫県 播磨町

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H16	1,354,203	39,882	▲ 38.8	52,737	▲ 11.9	▲ 26.9
うち単独分	1,102,493	32,469	▲ 27.3	35,895	▲ 7.7	▲ 19.6
H17	1,857,371	54,829	37.5	42,971	▲ 18.5	56.0
うち単独分	1,369,463	40,426	24.5	27,006	▲ 24.8	49.3
H18	793,744	23,433	▲ 57.3	41,759	▲ 2.8	▲ 54.5
うち単独分	471,259	13,913	▲ 65.6	25,833	▲ 4.3	▲ 61.3
H19	652,905	19,238	▲ 17.9	36,358	▲ 12.9	▲ 5.0
うち単独分	437,332	12,886	▲ 7.4	21,039	▲ 18.6	11.2
H20	619,059	18,273	▲ 5.0	35,141	▲ 3.3	▲ 1.7
うち単独分	553,488	16,337	26.8	20,483	▲ 2.6	29.4
過去5年間平均	1,055,456	31,131	▲ 16.3	41,793	▲ 9.9	▲ 6.4
うち単独分	786,807	23,206	▲ 9.8	26,051	▲ 11.6	1.8